

会 告

平成 26 年 1 月号から会告は、一部内容を除き
本会ホームページのみの掲載となりました。

<http://www.ieice.org/jpn/kaikoku/kaikoku.html>

(本会ホームページ→各種お知らせ→会告)

電子情報通信学会各研究会開催案内

第一種研究会 平成 26 年 1 月 10 日～2 月 2 日

開催プログラムは変更になることがあります。
最新情報は学会ホームページのイベント日程等で御確認下さい。

<http://www.ieice.org/event/workshops.php>

◎基礎・境界ソサイエティ

研 究 会 名	日 時		会 場
V L S I 設 計 技 術 (VLD) コ ン ピ ュ ー タ シ ス テ ム (CPSY) リ コン フ ィ ギ ャ ラ ブ ル シ ス テ ム (RECONF)	28 日 (火) 29 日 (水)	8 : 30～18 : 10 8 : 30～17 : 35	慶應義塾大学・日吉キャンパス
非 線 形 問 題 (NLP)	21 日 (火) 22 日 (水)	10 : 00～17 : 00 10 : 00～17 : 00	ニセコパークホテル
シ ス テ ム 数 理 と 応 用 (MSS) ソ フ ト ウ ェ ア サ イ エ ン ス (SS)	30 日 (木) 31 日 (金)	13 : 00～17 : 30 9 : 30～16 : 40	豊田中央研究所
情 報 理 論 (IT)	27 日 (月)	10 : 30～16 : 40	大阪市立大学・文化交流センター
超 音 波 (US) 応 用 音 響 (EA)	27 日 (月) 28 日 (火)	10 : 00～17 : 40 10 : 00～16 : 10	関西大学・千里山キャンパス
信 号 処 理 (SIP) 無 線 通 信 シ ス テ ム (RCS)	23 日 (木) 24 日 (金)	8 : 55～18 : 00 8 : 55～16 : 30	九州大学・工学部・伊都キャンパス
1 月休会の研究会；回路とシステム，信頼性，情報セキュリティ，ワイドバンドシステム，思考と言語，技術と社会・倫理，安全性，ITS，スマートインフォメディアシステム，イメージ・メディア・クオリティ			

◎通信ソサイエティ

研 究 会 名	日 時		会 場
通 信 方 式 (CS) 光 通 信 シ ス テ ム (OCS)	23 日 (木) 24 日 (金)	9 : 35～17 : 30 9 : 30～15 : 00	大賀郷公民館
光 フ ェ イ バ 応 用 技 術 (OFT)	24 日 (金)	13 : 40～17 : 20	芝浦工業大学・豊洲キャンパス
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ク オ リ テ ィ (CQ)	24 日 (金)	9 : 00～17 : 55	東京都市大学・世田谷キャンパス
イ ン タ ー ネ ッ ト ア ー キ テ ク チ ャ (IA)	30 日 (木) 31 日 (金)	13 : 30～17 : 00 10 : 00～17 : 00	機械振興会館
ソ フ ト ウ ェ ア 無 線 (SR)	23 日 (木) 24 日 (金)	10 : 00～17 : 00 9 : 00～17 : 00	東北大学・片平キャンパス
情 報 ネ ッ ト ワ ー ク (IN)	23 日 (木) 24 日 (金)	10 : 20～16 : 00 10 : 20～17 : 40	名古屋国際センター

フォトニックネットワーク (PN) 電 磁 界 理 論 (EMT) 光 エ レ ク ト ロ ニ ク ス (OPE) レーザ・量子エレクトロニクス (LQE) エレクトロニクスシミュレーション (EST) マイクロ波・ミリ波フォトニクス (MWP)	23 日(木) 24 日(金)	9 : 00~18 : 05 9 : 00~18 : 15	同志社大学・烏丸キャンパス
モバイルネットワークとアプリケーション (MoNA) 知的環境とセンサネットワーク (ASN)	23 日(木) 24 日(金)	9 : 50~17 : 00 9 : 00~17 : 05	ホテル奥道後
情 報 通 信 マ ネ ジ メ ン ト (ICM) ライフインテリジェンスとオフィス情報システム (LOIS)	16 日(木) 17 日(金)	13 : 00~16 : 55 10 : 00~15 : 15	長崎歴史文化博物館
ア ン テ ナ ・ 伝 播 (A・P)	22 日(水) 23 日(木) 24 日(金)	10 : 00~17 : 05 9 : 30~17 : 45 9 : 30~14 : 00	宝山ホール (鹿児島県文化センター)
無 線 通 信 シ ス テ ム (RCS) 信 号 処 理 (SIP)	23 日(木) 24 日(金)	8 : 55~18 : 00 8 : 55~16 : 30	九州大学・工学部・伊都キャンパス
宇宙・航行エレクトロニクス (SANE)	23 日(木) 24 日(金)	13 : 00~17 : 15 10 : 30~16 : 10	長崎県美術館
ネ ッ ト ワ ー ク シ ス テ ム (NS)	23 日(木) 24 日(金)	13 : 00~17 : 40 9 : 00~12 : 05	琉球大学・50 周年記念館
電 子 通 信 エ ネ ル ギ ー 技 術 (EE)	23 日(木) 24 日(金)	13 : 30~17 : 00 9 : 00~14 : 15	宮崎観光ホテル
環 境 電 磁 工 学 (EMCJ)	30 日(木) 31 日(金)	10 : 00~17 : 00 9 : 30~17 : 05	佐賀大学・本庄キャンパス
1 月休会の研究会；衛星通信，短距離無線通信			

◎エレクトロニクスソサイエティ

研 究 会 名	日	時	会 場
電 子 デ バ イ ス (ED) マ イ ク ロ 波 (MW)	16 日(木) 17 日(金)	9 : 00~16 : 45 9 : 30~14 : 45	機械振興会館
超伝導エレクトロニクス (SCE)	23 日(木) 24 日(金)	9 : 10~15 : 10 9 : 30~16 : 20	機械振興会館
シリコン材料・デバイス (SDM)	29 日(水)	9 : 30~17 : 00	機械振興会館
機 構 デ バ イ ス (EMD)	31 日(金)	13 : 30~15 : 20	日本航空電子工業・昭島事業所
電 子 デ イ ス プ レ イ (EID)	24 日(金) 25 日(土)	13 : 30~17 : 15 9 : 00~15 : 00	新潟大学・駅南キャンパス
電 磁 界 理 論 (EMT) 光 エ レ ク ト ロ ニ ク ス (OPE) レーザ・量子エレクトロニクス (LQE) エレクトロニクスシミュレーション (EST) マイクロ波・ミリ波フォトニクス (MWP) フォトニックネットワーク (PN)	23 日(木) 24 日(金)	9 : 00~18 : 05 9 : 00~18 : 15	同志社大学・烏丸キャンパス
磁気記録・情報ストレージ (MR)	24 日(金)	13 : 00~17 : 00	パナソニック企業年金基金・松心会館
集 積 回 路 (ICD)	28 日(火) 29 日(水)	10 : 00~17 : 00 10 : 00~17 : 00	京都大学・百周年時計台記念館
1 月休会の研究会；電子部品・材料，有機エレクトロニクス			

◎情報・システムソサイエティ

研 究 会 名	日	時	会 場
サービスコンピューティング (SC)	10 日(金)	13 : 00~17 : 40	国立情報学研究所
教 育 工 学 (ET)	11 日(土)	9 : 30~18 : 25	目白大学・新宿キャンパス
知 能 ソ フ ト ウ ェ ア 工 学 (KBSE)	27 日(月) 28 日(火)	10 : 30~18 : 00 10 : 00~15 : 40	機械振興会館
コンピュータシステム (CPSY) リコンフィギャラブルシステム (RECONF) V L S I 設 計 技 術 (VLD)	28 日(火) 29 日(水)	8 : 30~18 : 10 8 : 30~17 : 35	慶應義塾大学・日吉キャンパス

マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント(EMM)	27日(月) 28日(火)	(未定)	東北大学・電気通信研究所
音 声 (SP)	23日(木) 24日(金)	14:30~17:15 10:00~15:30	名城大学・天白キャンパス
ソフトウェアサイエンス(SS) システム数理と応用(MSS)	30日(木) 31日(金)	13:00~17:30 9:30~16:40	豊田中央研究所
パターン認識・メディア理解(PRMU) マルチメディア・仮想環境基礎(MVE)	23日(木) 24日(金)	9:30~18:00 9:10~17:30	大阪大学・豊中キャンパス
ライフインテリジェンスとオフィス情報システム(LOIS) 情報通信マネジメント(ICM)	16日(木) 17日(金)	13:00~16:55 10:00~15:15	長崎歴史文化博物館
ニューロコンピューティング(NC)	20日(月) 21日(火)	10:20~14:50 (未定)	九州工業大学・若松キャンパス
MEとバイオサイバネティクス(MBE)	24日(金) 25日(土)	10:30~17:15 9:30~15:25	佐賀大学・理工学部
医 用 画 像 (MI)	26日(日) 27日(月)	9:55~17:55 9:15~16:05	沖縄ぶんかテンプス館
1月休会の研究会；画像工学，言語理解とコミュニケーション，コンピューターション，人工知能と知識処理，データ工学，ディペンダブルコンピューティング，ソフトウェアインタプライズモデリング，情報通信システムセキュリティ，情報論的学習理論と機械学習，クラウドネットワークロボット			

◎ヒューマンコミュニケーショングループ

研 究 会 名	日 時		会 場
マルチメディア・仮想環境基礎(MVE) パターン認識・メディア理解(PRMU)	23日(木) 24日(金)	9:30~18:00 9:10~17:30	大阪大学・豊中キャンパス
ヒューマンコミュニケーション基礎(HCS)	2月1日(土) 2日(日)	9:30~17:50 9:15~17:15	鹿児島大学・郡元キャンパス
1月休会の研究会；ヒューマンコミュニケーション基礎，ヒューマン情報処理，福祉情報工学			

◇第二種研究会開催案内

第7回 ICT スマートグリッド技術研究会 次世代ナノ技術に関する時限研究専門委員会第4回研究会 平成25年度第4回医療情報通信技術研究会 無線電力伝送研究会(WPT) 第3回集積光デバイスと応用技術研究会	1月20日(月) 1月24日(金) 1月28日(火) 1月30日(木), 31日(金) 1月30日(木), 31日(金)	電気学会・本部 島津製作所・関西支社 首都大学東京・秋葉原サテライトキャンパス 佐賀大学・本庄キャンパス 鬼怒川温泉ホテル(会場変更)
---	--	---

◇第二種研究会募集案内

第53回機能集積情報システム研究会	3月7日(金)	筑波大学・筑波キャンパス
-------------------	---------	--------------

複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。本誌に掲載された著作物の複写を御希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けて下さい。ただし、企業等法人による社内利用目的の複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター((社)学術著作権協会が社内利用目的の複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はございません。(社外頒布目的の複写については、許諾が必要です。)

<権利委託先> 一般社団法人学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F FAX [03] 3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託致しておりません。直接、下記へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館内 TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659

基礎・境界サイエティ

基礎・境界サイエティ 会長 引原隆士

システム（機械、デバイス、プラントなど）内、システム間における制御情報の高信頼な通信を対象とし、制御と通信の境界・融合領域に属する研究を推進することを場として、高信頼制御通信研究専門委員会（RCC）が、また、バイオメトリクスに関するパターン認識やセキュリティ分野からデバイス、社会科学的な諸課題を議論し推進する場として、バイオメトリクス研究専門委員会（BioX）が発足することになりました。基礎・境界分野のこれらの研究専門委員会の場を提供することにより、学際的な分野の議論をサポートして行きたいと考えています。

——研究専門委員会新設——

●高信頼制御通信研究専門委員会

委員長 片山正昭

ITSやスマートグリッドに代表される分散機器の高信頼な制御への要求と、それを実現する通信の重要は、これまでなかったほど高まっています。このようなシステム（機械、デバイス、プラント等）内、あるいはシステム間における制御情報の高信頼な通信を対象とし、その基礎理論と応用について、制御と通信の境界・融合領域に属する研究を推進するため、高信頼制御通信時限研究専門委員会（RRRC）は発足し、その後2期4年間にわたって、研究会、総合大会及びソサイエティ大会でのセッションの企画・運営、並びに論文誌での小特集の企画を行ってまいりました。この間、機械間のICTや、安全性に関わる制御情報の高信頼化、有無線ネットワークの統合時に求められる「切れない無線」等、ますます高信頼制御通信に関する技術は重要性を増しております。関連する研究についての情報と意見の交換を深める場を引き続き提供することの必要性もますます高まっています。このため、平成26年度より、常設の研究専門委員会として、高信頼制御通信研究専門委員会（Reliable Communication and Control:RCC）を新たにスタートすることとしました。

本研究専門委員会では、各種の遠隔制御において、高い信頼性、安全性及び耐久性を実現するための技術に関して、学術と応用の両面から研究を進め、更に高信頼制御通信の法制化とその産業化を推進したいと考えています。大学や研究機関などアカデミアの方々はもちろんのこと、応用に中心的な興味をお持ちの企業や自治体の方々の御参加も大歓迎です。平成26年度は、研究会を、5月、7月、11月、1月に開催予定しております。御参加、御投稿をお待ちしております。

なお、本研究専門委員会では取り扱う主要分野は以下のとおりです。

1. 高信頼遠隔制御／無線制御
2. 無線・有線通信を介したネットワーク化制御
3. M2M (Machine-to-Machine)
4. IoT (Internet of Things)
5. 製造ライン・プラントのための高信頼制御通信の理論と技術
6. エネルギーネットワークのための高信頼制御通信の理論と技術
7. 医療・福祉のための高信頼制御通信の理論と技術
8. 自動車、船舶、飛行機、鉄道等の交通のための高信頼制御通信の理論と技術
9. 建築、構造物、都市設計のための高信頼制御通信の理論と技術
10. 防災、防犯、防衛のための高信頼制御通信の理論と技術

会告

11. センサネットワークや群ロボット等のマルチエージェント系に対する分散型制御アルゴリズム
 12. 高信頼遠隔制御実現のための情報通信・制御に関する理論（大規模系／ハイブリッド系／確率系／むだ時間系に対するロバストな制御系設計論、情報理論、変復調理論、符号理論、ネットワーク理論、情報セキュリティ、信号処理、高速演算アルゴリズム、人工知能、機械学習等）
 13. 上述の分野にまたがるマルチディシプリナリーな境界・融合領域に関する研究、開発、法制化、産業化、社会導入
- 英文名称 Reliable Communication and Control（略称 RCC）

【問合せ・連絡先】

幹事 林 和則（京大）、小林孝一（北陸先端大）

E-mail : rcc-sec@mail.ieice.org

◎最新情報は、下記 URL を御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~rcc/>

●バイオメトリクス研究専門委員会

委員長 中西 功

ネットワーク社会の拡がりに応じて電子的な本人認証技術の必要性が高まっています。特に指紋や虹彩、静脈、音声、署名などのバイオメトリクス（生体情報）を用いる方法は、暗証番号のように覚える必要がなく、IDカードのように持ち歩く必要もないため、非常に便利です。しかしながら、課題もあり、その一つが認証精度の向上です。生体情報はアナログデータであり、それを取り込む際に変動が生じ、精度の低下を招きます。利便性を損なうことなく、精度向上を図らなければなりません。また、偽造などによる成りすましへの耐性も課題です。デジタルデータに変換した後では、それが本当に生体情報であるかの判別は不可能です。真の生体情報が常に取り込まれる仕組みを提供したり、生体情報を取り込む段階で偽造物を排除したりすることが必要です。そのようなバイオメトリクスの諸課題を議論するため、2012年4月にバイオメトリクス時限研究専門委員会（BioX 研）を設置し、活動を行ってきました。結果、今日のバイオメトリクスの研究が、従来のパターン認識やセキュリティ分野に留まらず、様々な領域に広がってきており、それらの境界領域を含む広い分野を取り扱い、議論する場が恒常的に必要であることが確認されました。海外でも、パターン認識国際連盟（IAPR）に Technical Committee on Biometrics (TC4) が、IEEE には Biometrics Council (BC) が設置され、毎年開催される国際会議では200件程度の投稿を集めています。そこで、2014年度より BioX 研を、常設の研究専門委員会に昇格させることにしました。年4回程度の研究会とシンポジウムを開催する予定です。詳細については、研究会 HP (<http://www.ieice.org/ess/biox/>) を御参照下さい。特にバイオメトリクスは、様々な技術分野から成り立つため、横のつながりを築くことが重要だと考えています。関係する既存の研究会で活躍される研究者の皆様とは、研究会の枠を超えて協力・融合していきたいと考えますので、積極的な参加と交流をお願いします。

なお、担当する研究分野は、以下のとおりです。ただし、これらに限らず、バイオメトリクスに関係するすべての研究分野を取り扱います。

1. デバイス
2. センサ
3. アルゴリズム
4. メディア処理
5. パターン認識

6. セキュリティ
7. ソフトウェア・ハードウェア実装
8. 精度評価
9. 性能評価
10. データベース
11. ネットワーク
12. システム構築
13. 運用
14. サービス
15. プライバシー
16. 社会実装

英文名称 Technical Committee on Biometrics (略称: BioX)

【問合せ先・連絡先】

バイオメトリクス研究専門委員会幹事団

biox-kanji@mail.ieice.org

通信ソサイエティ

通信ソサイエティ 会長 笹瀬 巖

無線電力伝送時限研究専門委員会(WPT)が常設研究専門委員会になりました。また、医療情報通信技術時限研究専門委員会(MICT)が、ヘルスケア・医療情報通信技術研究専門委員会(略称は MICT のまま)と名称変更し、常設研究専門委員会になりました。更に、ソフトウェア無線研究専門委員会(SR)がスマート無線研究専門委員会(略称は SR のまま)へと名称変更することとなりました。通信ソサイエティの各研究専門委員会では、進歩発展が速い情報通信分野において、先端的、学際的分野の議論の場をいち早く提供しております。研究専門委員会の皆様には、魅力的な研究会活動を通じて、学術の発展とともに産業の興隆、人材の育成に貢献し、その成果を世界に発信していかれることを大いに期待しております。会員の皆様には研究会への積極的な参加をお願い致します。

——研究専門委員会新設——

●ヘルスケア・医療情報通信技術研究専門委員会

委員長 河野隆二

少子高齢化が進む中、医療技術の高度化への期待は高まるばかりですが、中でも医療における情報通信技術(ICT)は、医療の高度化、高信頼化、効率化に重要な役割を担い、地域格差、医療過誤、医療従事者の過負荷、医療費高騰などの社会問題を解決するものと期待されています。一方、モバイルネットワーク、インターネットなどにおいて、世界規模で学術、産業において膨大な成果を挙げってきた ICT は、新たな発展の方向を求め、本学会の多くの研究者、技術者にとって、医療 ICT は新たな研究開発のパラダイムとともに、グローバルビジネスと社会サービスの機会を提供する医工融合の新たな学際領域です。例えば、医療現場での情報収集の効率化には電子カルテや X 線画像等のネットワーク共有・管理技術が必須であり、また、遠隔にある病院からインターネット回線などを用いて診断・治療を行う遠隔治療技術や事故現場での救急医療などでは、医療用途に特化した信頼性の高い情報通信システム技術の構築が欠かせませんが、これらの技術はいまだ確立されているとはいえ、早急な基盤研究の展開が望まれています。世界的には、IEEE 学会の EMB ソサイエティにおける医療 ICT 分野の研究開発に関する論文、学会発表は急増し、

米国における産業界においてはインテル、シスコ、ファイザーなどの ICT と医薬品・医療機器の代表企業が主催するデジタルヘルスケア CONTINUA アライアンスなどの異業種交流による産業化が活発となっています。欧州においても、ICT 分野の研究開発、標準化組織である ETSI における eHealth プロジェクトに代表される医療 ICT 分野の学術、産業における活動はますます活発になっています。

一方、我が国においては、日本生体医工学会、日本医療情報学会などの医工融合領域の研究開発に関する活動は、長い歴史と多くの成果をもたらしていますが、高度情報通信技術の医療・福祉への利活用から、医と工の境界、融合領域における新たな学際領域の創生や、情報通信技術研究者の視点からこのような境界、融合領域における基盤技術の研究開発を促進する学会領域はありません。このような状況を踏まえ、基盤技術の研究開発促進を目的として 2006 年 5 月に通信ソサイエティに医療情報通信技術時限研究専門委員会を発足させました。その後 2008 年及び 2010 年 5 月に活動期間を延長し、これまで年 3 回の研究会を主催し研究発表及び研究者の交流の場を確保、総合大会及びソサイエティ大会ではセッションやパネルディスカッションを企画して会員数増強にも努めて参りました。国際的には、2006 年に医療 ICT 国際シンポジウム ISMICT2006 を横浜で発足、開催し、毎年、欧州、北米、アジアパシフィックの順に ISMICT 及び関連する国際ワークショップを主催、共催し、2013 年 3 月に記念すべき第 7 回 ISMICT2013 を東京で開催しております。また、毎年、本学会英文・和文論文誌 B に小特集号の企画編集、発行を継続的に行い、国際的に高いサイテーションを得ております。本研究会はヘルスケア・医療というアプリケーションを指向していることに大きな特徴がある研究会であり、技術的には通信ソサイエティの多くの研究会と密接に関わりがあります。本研究会の指向する「ヘルスケア・医療」をキーワードに、学会内外の関連研究会とも活発に連携することにより、研究会参加や論文投稿が促進され、通信ソサイエティ全体の更なる活性化にも貢献できることと考えております。今後とも、会員皆様の御支援、御協力をどうぞよろしくお願い致します。

なお、本研究専門委員会を取り扱う主な分野は下記のとおりです。

1. ヘルスケア・医療用途の物理層／データリンク・MAC 層／ネットワーク層情報通信技術
 2. ヘルスケア・医療情報通信のための情報処理・システム設計
 3. ヘルスケア・医療情報通信技術の車・エネルギー・防災等医療への応用
 4. ヘルスケア・医療のための生体安全性を担保する技術
 5. ヘルスケア・医療のための情報保護・レギュラトリ科学技術
- 英文名称 Healthcare and Medical Information Communication Technology (略称 MICT)

【問合せ先・連絡先】

委員長 河野隆二 (横浜国大)

副委員長 王 建青 (名工大)、杉町 勝 (国立循環器病センター研究所)

幹事 青柳貴洋 (東工大)、渡辺聡一 (NICT)

幹事補佐 大野光平 (明大)、安在大祐 (名工大)、島 圭介 (横浜国大)

email: mict-sec@mail.ieice.org

◎最新情報は下記 URL を御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~mict/>

●無線電力伝送研究専門委員会

委員長 篠原真毅

無線電力伝送は、電磁波を用いて無線で電力を送る技術であり、従来から研究されてきた電波伝搬を用いるもののほか、近年では電磁誘導や共振を用いて送る方式の研究が活発化しており、RFID などのような近距離・小電力での応用が展開、普及してきています。更に、携帯電話やパソコン等への中電力非接触充電応用、電気自動車等への大電力非接触充電応用も始まっています。このように、従来のマイクロ波送電のみならず、電磁誘導や共振といった原理を応用したものの研究開発が活発しつつあります。また、国際内外において、無線電力伝送の標準化や実用化が進んでいます。海外における無線電力伝送の実用化団体としては、電磁誘導方式を進める Wireless Power Consortium (WPC; Qi 規格)、磁界共鳴方式を進める Alliance for Wireless Power (A4WP) 等があります。また、国内では制度化、標準化を推進している Broadband Wireless Forum (BWF) があり、実用化団体としては、周辺の分散エネルギーを「収穫」するエネルギーハーベスティングを進める Energy Harvesting Consortium (EHC) 等が活発に活動しています。更に、2013 年 4 月にはマイクロ波送電を中心とした実用化を目指すワイヤレス電力伝送実用化コンソーシアム (Wireless Power Transfer Consortium for Practical Application; WiPoT) と独自の共鳴送電方式の普及を目指す Wireless Power Management Consortium (WPM-c) も設立されています。そのほか無線電力伝送技術の具体的応用を目的として、自動車技術会なども活発な活動を行っています。更に、無線電力伝送に関する国際的な学術活動も活発化しており、2011 年度に立ち上げられた国際学会である IEEE MTT-S Microwave Workshop Series on Innovative Wireless Power Transmission (IMWS-IWPT2011) は、2012 年度の第 2 回開催を経て、2013 年度からは IEEE Wireless Power Transfer Conference (WPTC2013) として独立し、活発な活動が行われています。無線電力伝送を専門とした国際学会以外にも、2013 年度だけでも 12 種以上の国際学会で無線電力伝送に関するオーガナイズドセッション等が開かれています。

このように、無線電力伝送の実用化への強い期待と学問領域としての体系化は国内外で急激な勢いで高まってきている背景で、無線電力伝送専門委員会を時限研究会から新たに常設研究会としました。常設とすることによって、他の電子情報通信学会の研究専門委員会との連携、協調が図られ、無線電力伝送のみならず様々な研究領域と融合した更なる発展が期待できます。会員の皆様の積極的な参加と交流をお願い致します。また、産業界や国(内閣府、総務省、経産省、国土交通省等)、地方自治体等の方々へ、積極的な御紹介と御支援を頂ければ幸いです。

なお、本研究専門委員会で行う主な分野は下記のとおりです。

1. 無線電力伝送 マイクロ波送受電、電磁誘導、共鳴送電、レーザ送受電、エネルギーハーベスティング、システムの原理と構成法
2. 送受電装置・伝送 カップリング、無線電力伝送用コイル、共振器、送受電アンテナ、無線電力伝送のための到来方向推定、レトロディレクティブシステム、無線電力伝送用フェーズドアレイアンテナ、プラズマ中無線電力伝送
3. RF 回路技術 電源回路、BPF、マイクロ波能動素子、マイクロ波管、レクテナ、インバータ、高出力増幅器、整流回路
4. 応用技術 宇宙太陽発電、携帯電話、モバイル機器、電気自動車、センサネットワーク、ユビキタス電源、RF-ID・無線タグ
5. 環境問題 電子機器への電磁干渉、無線通信への電磁干渉、

会告

動植物や生態系への電磁波の影響、パブリックアクセプタンス、温室効果ガス削減技術

英文名称 Wireless Power Transfer (略称 WPT)

【問合せ・連絡先】

幹事 袁 巧微 (仙台大専)、西川健二郎 (鹿児島大)

Email: wpt@mail.ieice.org

◎最新情報は下記の URL を御覧下さい。

<http://www.ieice.org/wpt/>

——ソフトウェア無線研究専門委員会

(SR) 名称変更について——

●スマート無線研究専門委員会 (SR)

委員長 阪口 啓

ソフトウェア無線研究会 (通称 SR 研) の名称が 2014 年 4 月よりスマート無線研究会に変更となります。ただし通称は SR 研のままで変わりませんので引き続き宜しくお願い申し上げます。ここでスマート無線とは、現在 SR 研で活発に議論が行われている「ソフトウェア無線」、「コグニティブ無線」、「ヘテロジニアス型ネットワーク」、「無線分散ネットワーク」を含む、環境を認知し周波数スペクトルを有効に活用することで満足度の高いサービスを提供するスマートな無線システムの総称です。昨今、無線デバイスや無線信号処理に関する研究開発が成熟期を迎えておりますが、スマートフォンの普及や M2M ビジネスの発展に伴い急増するモバイルトラフィックを収容するためには、今後は異種無線システムの共存と融合及び未開拓周波数の活用に関する研究開発が急務となります。新生 SR 研ではこれらの新しい研究分野に関して、今後を担う若手研究者の育成、アカデミックな基礎理論の構築、各種研究プロジェクトの立上げと研究成果の報告、及び国内外の組織間連携の構築のための場及び斬新な企画を提供して参ります。時限研専設立から数えて 16 年、常設研専移行から 9 年目を迎える SR 研専ではありますが、ここで活動を拡大し通信サイエンス及び電子情報通信学会全体の活性化に貢献する新たな研究会及び研究専門委員会の構築を目指しております。今後とも会員の皆様にはスマート無線研究会及びスマート無線研究専門委員会への御支援・御協力を宜しくお願い致します。

なお、本研究専門委員会で行う主な分野は下記のとおりです。

1. コグニティブ無線
2. 異種無線融合型ネットワーク
3. 無線分散ネットワーク
4. ソフトウェア無線

新研究専門委員会名称：スマート無線研究専門委員会

新研究会名称：スマート無線研究会

英文名称：Smart Radio

新略記号：SR

変更時期：2014 年 4 月

——平成 26 年度各研究会（第一種）開催予定——

研究会の発表申込・聴講参加等に御活用下さい。なお、開催日や会場・テーマなど変更されることがありますので、詳細な情報は各研究会の Web ページや開催スケジュールで御確認下さい。
〔発表申込方法〕発表を御希望の方は研究会発表申込（Web による申込み）ページ（http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushi_komi.html）を御利用下さい、本システムにて運用・登録していない研究会につきましては、各研究会の Web ページを御覧頂き、直接研究会幹事宛てにお申込み下さい。また、発表申込締切日も各研究会ごとに設定しておりますので、御注意下さい。

——基礎・境界ソサイエティ——

回路とシステム（CAS）

4 月休会 5 月休会 6 月休会
7 月北海道（北大）：システムと信号処理及び一般
8 月休会 9 月休会 10 月四国（愛媛大）：一般
11 月 20 日（木）、21 日（金）九州（石垣島）：グラフ、ペトリネット、ニューラルネット、及び一般
12 月休会 1 月東京：一般 2 月休会
3 月中国（鳥取大）：ネットワークプロセッサ、通信のための信号処理、無線 LAN/PAN、一般

情報理論（IT）

4 月休会 5 月九州：一般 6 月休会
7 月関西（神戸大）：フレッシュマンセッション、一般
8 月休会 9 月未定：一般 10 月休会 11 月休会
12 月未定：若手研究者のための講演会 1 月未定：一般
2 月休会 3 月未定：IT 研、ISEC 研、WBS 研合同研究会

信頼性（R）

4 月休会
5 月 23 日（金）東海（名古屋）：ソフトウェアの信頼性、信頼性一般
6 月 13 日（金）東京（機械振興会館）：一般 7 月休会
8 月 1 日（金）北海道：信頼性理論、通信ネットワークの信頼性、信頼性一般
8 月 21 日（木）、22 日（金）北海道（小樽経済センター）：光部品・電子デバイス実装・信頼性、一般（OECC 報告）
9 月休会
10 月 17 日（金）九州（第一工大）：信頼性一般
11 月 20 日（木）関西（中央電気倶楽部）：半導体と電子デバイスの信頼性、信頼性一般
12 月 19 日（金）東京（機械振興会館）：信頼性国際規格、保全性、信頼性一般 1 月休会
2 月東海：機構デバイスの信頼性、計算機システムの信頼性、信頼性一般 3 月休会

超音波（US）

4 月東京（電通大）：非線形／一般
5 月 26 日（月）東京（機械振興会館）：一般
6 月 23 日（月）東京（首都大東京南大沢キャンパス）：医用超音波／アコースティックイメージング／一般

7 月関西：物性／一般
8 月東京（東工大岡山キャンパス）：水中音響／一般
9 月東北（山形大）：一般
10 月東海（静岡大浜松キャンパス）：一般
11 月北陸（金沢工大）：一般
12 月東京（東工大長津田キャンパス）：強力超音波／一般
1 月関西（同志社大室町キャンパス）：一般／音響・超音波サブソサイエティ合同研究会
2 月東京：アコースティックイメージング／一般 3 月休会

応用音響（EA）

4 月未定：応用（電気）音響／聴覚／一般 5 月休会
6 月未定：一般 7 月休会
8 月東北：音響信号処理／聴覚／一般 9 月休会
10 月東京：一般
11 月九州（九大）：異種メディア融合／コンテンツ処理／メディア検索／電子透かし／一般
12 月北陸 or 信越：一般
1 月関西：応用（電気）音響／超音波（音響・超音波サブソサイエティ合同研究会）
2 月休会 3 月未定：応用（電気）音響／信号処理／音声

非線形問題（NLP）

4 月休会
5 月 26 日（月）、27 日（火）中国（ビッグハート出雲）：一般
6 月 30 日（月）、7 月 1 日（火）東北（東北大片平キャンパス）：一般
7 月北海道（函館中央図書館）：一般 8 月休会 9 月休会
10 月四国（愛媛大）：一般 11 月北陸：非線形制御及び一般
12 月海外（Rajamangala Univ. of Tech. Thanyaburi）：一般
1 月九州：一般 2 月休会 3 月関西：一般

VLSI 設計技術（VLD）

4 月休会
5 月 29 日（木）九州（北九州国際会議場）：システム設計及び一般 6 月休会
7 月未定：システムと信号処理及び一般 8 月休会
9 月休会
10 月未定：プロセッサ、DSP、画像処理技術及び一般
11 月九州（別府ビーコンプラザ）：デザインガイア—VLSI 設計の新しい大地— 12 月休会
1 月未定：FPGA 応用及び一般 2 月休会
3 月九州（那覇）：システムオンシリコンを支える設計技術

情報セキュリティ（ISEC）

4 月休会 5 月 9 日（金）東京（機械振興会館）：一般
6 月休会 7 月未定：一般 8 月休会
9 月 5 日（金）東京（機械振興会館）：一般 10 月休会
11 月未定：情報セキュリティ、ライフインテリジェンス、ライフログ活用、オフィス情報システム、個人情報とプライバシー、一般
12 月 19 日（金）東京（機械振興会館）：一般
1 月休会 2 月休会 3 月未定：一般

信号処理 (SIP)

4月休会 5月東海：画像信号処理及び一般
6月休会 7月未定：システムと信号処理及び一般
8月関西（立命館大大阪キャンパス）：一般 9月休会
10月休会 11月休会 12月休会
1月22日（木），23日（金）中国（岡山大）：無線通信のための
信号処理及び一般
2月休会 3月九州：音声・音響信号処理及び一般

ワイドバンドシステム (WBS)

4月休会
5月東海（名工大）：符号化，変復調，信号処理技術及び一般
6月休会 7月関西（阪市大）：一般，ポスター講演
8月休会 9月休会
10月東北（秋田県立大）：グリーンワイヤレス，一般
11月休会 12月九州（熊本大）：一般，ポスター講演
1月休会 2月休会 3月九州（北九州市大）：一般

システム数理と応用 (MSS)

4月休会 5月休会 6月休会
7月北海道：システムと信号処理及び一般
8月休会 9月休会
10月未定：グラフ，ペトリネット，ニューラルネット及び一般
11月休会 12月休会 1月未定：一般
2月休会 3月未定：一般

思考と言語 (TL)

4月休会 5月休会 6月東京（早大）：場の共創
7月東京（東大）：一般 8月休会 9月休会
10月東京：一般 11月休会 12月関西（阪電通大）：一般
1月休会 2月関西：発想と修辞 3月休会

技術と社会・倫理 (SITE)

4月休会 5月東京（情報セキュリティ大）：未定
6月休会 7月北海道（サンリフレ函館）：未定
8月休会 9月休会
10月東京（日大）：個人情報とプライバシー，一般
11月28日（金），29日（土）未定：個人情報とプライバシー，
一般
12月休会 1月休会 2月休会
3月北陸（福井 or 石川）：未定

安全性 (SSS)

4月17日（木）東京（日大駿河台キャンパス）：交通と安全
5月休会
6月26日（木）東京（機械振興会館）：機械安全
7月休会
8月28日（木）東京（機械振興会館）：ヒューマンファクター
9月休会 10月20日（月）関西（関西大）：安全規範
11月休会 12月16日（火）東京（芝浦工大）：医療安全
1月休会 2月休会
3月12日（木）東京（機械振興会館）：安全性一般

ITS (ITS)

4月休会 5月東京（関東学院大）：ITS コア技術・一般
6月休会 7月東海（名大）：ITS ポジショニング・一般

8月休会 9月中国（鳥取大）：交通における計測，一般
10月休会
11月九州（熊本大）：ITS 通信，ポスター講演，一般
12月休会 1月休会
2月北海道（北大）：ITS 画像処理，一般
3月関西（京大）：ITS 情報処理，一般

スマートインフォメディアシステム (SIS)

4月休会 5月休会
6月北海道：スマートパーソナルシステム，一般
7月休会 8月休会
9月東北：知的マルチメディアシステム，一般
10月休会 11月休会
12月関西：システムオンシリコン，近距離無線通信応用システ
ム，一般
1月休会 2月休会
3月東京：ソフトコンピューティング，一般

イメージ・メディア・クオリティ (IMQ)

4月休会 5月東京（東海大）：視覚とIMQ 一般
6月休会 7月休会
8月北陸（富山大）：イメージ・メディア・クオリティ全般
9月休会
10月24日（金）関西（京都工繊大）：ヒューマンインタフェー
スとIMQ 一般
11月休会 12月東海（名大）：医用画像とIMQ 一般
1月休会 2月休会
3月未定：メディア・コミュニケーションの品質と福祉，及び一般

高信頼制御通信 (RCC) (新設)

4月休会 5月30日（金）東京（機械振興会館）：一般
6月休会
7月30日（水）～8月1日（金）関西：無線分散ネットワーク，
M2M (Machine-to-Machine)，D2D (Device-to-Device)，一般
8月休会 9月休会 10月休会
11月20日（木）東京：一般 12月休会
1月15日（木）東海：一般 2月休会 3月休会

バイオメトリクス (BioX) (新設)

4月休会 5月休会 6月北陸：未定 7月休会
8月休会 9月信越：一般 10月休会 11月東京：一般
12月休会 1月休会 2月休会 3月東京：未定

——通信ソサイエティ——

アンテナ・伝播 (A・P)

4月17日（木），18日（金）関西（立命館大）：一般
5月22日（木），23日（金）九州（沖縄船員会館（那覇））：一般
6月12日（木）東京（機械振興会館）：一般
7月24日（木），25日（金）東海：衛星通信，電波伝搬，一般
8月28日（木），29日（金）信越（新潟大）：宇宙・航行エレクトロニクス，一般
9月18日（木），19日（金）東京（東工大）：マイクロ波・ミリ波，メタマテリアル，一般
10月16日（木），17日（金）北海道（北大）：無線電力伝送，一般

11月13日(木), 14日(金) 東北: 無線通信, 一般
12月11日(木) 東京(機械振興会館): 一般
1月22日(木), 23日(金) 四国: 電波伝搬, 一般
2月19日(木), 20日(金) 関西: 一般
3月19日(木), 20日(金) 北陸: 一般

宇宙・航行エレクトロニクス (SANE)

4月25日(金) 東京(機械振興会館): リモートセンシング, EW技術及び一般
5月23日(金) 東京(JAXA相模原キャンパス): 宇宙科学ミッション・衛星技術, 及び一般
6月19日(木), 20日(金) 東京(JAXAつくば宇宙センター): 宇宙応用シンポジウム
7月25日(金) 東京(電子航法研): 航法・交通管制及び一般
8月28日(木), 29日(金) 信越(新潟大ときめいと): 環境計測及び一般 9月休会
10月22日(水)~24日(金) 海外(マレーシア): ICSANE 2014(国際ワークショップ)
11月28日(金) 東京(千葉大): リモートセンシング及び一般
12月19日(金) 東京(日本工大): レーダ信号処理及び一般
1月22日(木), 23日(金) 九州(長崎美術館): 測位・航法及び一般
2月19日(木), 20日(金) 九州(沖縄青年会館): 衛星応用技術及び一般 3月休会

衛星通信 (SAT)

4月休会
5月15日(木), 16日(金) 東海(名工大): 符号化, 変復調, 信号処理技術及び一般 6月休会
7月24日(木), 25日(金) 東海(下呂): 衛星通信, 電波伝搬, 一般
8月21日(木), 22日(金) 四国(高知): 移動衛星通信, 放送, 誤り訂正, 無線通信一般 9月休会
10月23日(木), 24日(金) 海外(韓国): 衛星通信技術及び一般
11月休会 12月休会 1月休会
2月19日(木), 20日(金) 九州(沖縄青年会館): 衛星応用技術及び一般 3月休会

環境電磁工学 (EMCJ)

4月18日(金) 北陸(富山大): EMC一般, アンテナ・伝搬
5月休会
6月20日(金) 関西(神戸大): EMC一般, PCB, 情報セキュリティ
7月10日(木) 東京(機械振興会館): 若手研究者発表会
7月11日(金) 東京(機械振興会館): EMC一般, 実装, 放電
8月休会
9月12日(金) 北海道(北見工大): EMC一般, 生体, 電磁界シミュレーション
10月東北(秋田): EMC一般, マイクロ波, 電磁界シミュレーション
11月14日(金) 東京(産総研臨海センター): EMC一般, 光応用電磁界計測
12月東海(静岡大): EMC一般, 電力
1月九州(沖縄): EMC一般, 通信, 無線電力伝送
2月休会 3月6日(金) 東京(機械振興会館): EMC一般

ネットワークシステム (NS)

4月17日(木), 18日(金) 九州(石垣市民会館): トラヒック, NW評価, 性能, リソース管理・制御, トラヒックエンジニアリング, NW信頼性・レジリエンシ, 一般
5月15日(木), 16日(金) 東京(山梨大): 高度プロトコル・ネットワーク技術(IP及び高位レイヤルーチング・フィルタリング, マルチキャスト, 品質・経路制御, IPNWの利用技術(P2P, P4P, オーバレイ, SIP, NGN), ネットワークシステム関連技術(システム構成法, インタフェース, アーキテクチャ, ハードウェア・ソフトウェア・ミドルウェア), 一般
6月26日(木), 27日(金) 九州(ビーコンプラザ): コア・メトロシステム, フォトニックネットワーク・システム, 光ネットワーク運用管理, 光ネットワーク設計, トラヒックエンジニアリング, シグナリング, GMPLS, ドメイン間経路制御, ネットワーク監視, イーサネット, 光伝達網(OTN), 高速インタフェース, 光制御(波長変換・スイッチング・ルーチング), 光ノード技術, 光クロスコネクタ(OXC), 光分岐挿入多重(OADM), 光多重・分離装置, 光信号処理, 光スイッチ素子, 一般
7月30日(水)~8月1日(金) 関西: 有線/無線シームレスネットワーク, ハンドオーバー, リレー, 分散MIMO, モバイル・アドホックネットワーク, ユビキタス・センサネットワーク, 一般 8月休会
9月11日(木), 12日(金) 東北(東北大): ポストIPネットワーク, 新世代ネットワーク, ネットワークモデル, インターネットトラヒック, TCP/IP, マルチメディア通信, ネットワーク管理, リソース管理, プライベートネットワーク, NW安全性及び一般
10月16日(木), 17日(金) 中国(島根大): ネットワークアーキテクチャ(オーバレイ, P2P, ユビキタスNW, スケールフリーNW, アクティブNW, NGN・新世代NW), 次世代パケットトランスポート(高速Ethernet, IP over WDM, マルチサービスパケット技術, MPLS), グリッド, 一般
11月13日(木), 14日(金) 四国(高知工科大): ネットワーク品質, ネットワーク計測・管理, ネットワーク仮想化, ネットワークサービス, 一般
12月18日(木), 19日(金) 東海: モバイル, アドホック, ユビキタス, 無線, セキュリティ, マルチアクセス, アクセスネットワーク・UserNetworkInterface, Homeネットワーク, 一般
1月22日(木), 23日(金) 東京(機械振興会館): ネットワークソフトウェア(ソフトウェアアーキテクチャ, ミドルウェア), NWアプリケーション, SOA/SDP, NGN/IMS/API, 分散制御・ダイナミックルーチング, グリッド, NW及びシステム信頼性, NW及びシステム評価, 一般
2月休会 3月5日(木), 6日(金) 九州: 一般

情報ネットワーク (IN)

4月17日(木), 18日(金) 関西(京都): ホームネットワーク, グリーン・省電力ICT, スマートグリッド, 省エネルギー, 障害対策・BCP, データ分析・処理基盤, ビッグデータ及び一般
5月15日(木), 16日(金) 東京(機械振興会館): アドホック・センサネットワーク・MANET, モバイルネットワーク, M2M通信制御, 無線LAN(Wi-Fi), IEEE802.15(ZigBee)及び一般
6月26日(木), 27日(金) 四国(香川大): Webサービス/

SOA/ROA 基盤, ソーシャルネットワーク (SNS), 認証/ID 管理, ネットワークコーディング, データ分析・処理基盤及び一般

7 月 17 日 (木), 18 日 (金) 北海道 (北大): クラウドネットワーク技術, SDN, OpenFlow, プライベートネットワーク (VPN), オーバーレイネットワーク・P2P, ネットワーク構成技術及び一般 8 月休会

9 月 11 日 (木), 12 日 (金) 東北 (東北大): ポスト IP ネットワーキング, 次世代・新世代ネットワーク (NGN), ネットワークコーディング, セッション管理 (SIP・IMS), 相互接続技術/標準化, ネットワーク構成管理及び一般

10 月 16 日 (木), 17 日 (金) 関西 (阪大): 信頼性技術, セキュリティ・プライバシー保護技術, DDoS, 認証/ID 管理, 障害対策・BCP, トラヒック・フロー制御及び一般

11 月 18 日 (火), 19 日 (水) 中国 (山口): ユビキタスネットワーク, BYOD, 移動端末制御ネットワーク技術, M2M 通信制御, 自己組織化・自律分散制御, モバイルネットワーク, モバイルアプリケーション及び一般

12 月 18 日 (木), 19 日 (金) 中国 (広島市大): 性能評価とシミュレーション, 信頼性技術, スループットやトラヒックの計測, 品質 (QoS) 制御, 輻輳制御, トラヒック・フロー制御, オーバーレイネットワーク・P2P, IPv6, マルチキャスト, ルーティング, DDoS 及び一般

1 月 22 日 (木), 23 日 (金) 東海 (愛知): コンテンツ配信/流通, ソーシャルネットワーク (SNS), データ分析・処理基盤, ビッグデータ及び一般

2 月休会 3 月 5 日 (木), 6 日 (金) 九州 (沖縄): 一般

通信方式 (CS)

4 月 24 日 (木), 25 日 (金) 中国 (広島市大): ユビキタス/ブロードバンドネットワーク品質, サービス品質, クラウド, SDN (Software-Defined Network), コンテンツ配信, 一般

5 月休会 6 月休会

7 月 3 日 (木), 4 日 (金) 九州 (種子島): 次世代ネットワーク, アクセスネットワーク, ブロードバンドアクセス方式, 電力線通信, 無線通信方式, 符号化方式, 一般 8 月休会

9 月 11 日 (木), 12 日 (金) 東北 (東北大): ポスト IP ネットワーキング, 新世代ネットワーク, ネットワークモデル, インターネットトラヒック, TCP/IP, マルチメディア通信, ネットワーク管理, リソース管理, プライベートネットワーク, NW 安全性及び一般 10 月休会

11 月北海道: ブロードバンドアクセス, ホームネットワーク, ネットワークサービス, 通信利用アプリケーション, 一般

12 月 4 日 (木), 5 日 (金) 関西 (阪大): 画像符号化, 通信・ストリーミング技術, 一般

1 月 22 日 (木), 23 日 (金) 四国 (徳島大): コア・メトロシステム, 光アクセスシステム・次世代 PON, ブロードバンドアクセス方式, (広域) イーサネット, 光伝達網 (OTN), 高速インタフェース, アナログ光伝送, 量子通信, 一般

2 月休会

3 月未定: ネットワークプロセッサ, 通信のための信号処理, 無線 LAN/PAN, 一般

電子通信エネルギー技術 (EE)

4 月休会

5 月東京: スイッチング電源, 家庭向け情報通信機器のエネルギー技術, 一般 6 月休会

7 月未定: 回路・制御技術関連, 半導体電力変換, 一般

8 月休会 9 月休会

10 月東京: 部品・照明・デバイス・材料技術関連, 一般

11 月関西 (同志社大): エネルギー技術, ワイヤレス給電関連, 一般 12 月休会

1 月未定: 回路技術及び高効率エネルギー変換技術関連, 一般

2 月東京: 電池技術関連, 一般 3 月休会

光通信システム (OCS)

4 月休会

5 月 16 日 (金) 東京 (機械振興会館): 【デバイスのシステム応用】分散補償デバイス, 光信号処理, 合分波器, 光ファイバ型デバイス, 発光・受光素子, 光スイッチ素子, 光測定器, 光通信用 LSI, 一般 (OFC 報告)

6 月 26 日 (木), 27 日 (金) 九州 (別府国際コンベンションセンター): 【光通信方式】光変復調方式, 多値光変復調, コヒーレント光通信, 光増幅・中継技術, 非線形・偏波問題, アナログ光伝送, 空間・可視光伝送, 量子通信, 一般

7 月下旬東京: 【光通信機器】【光通信網・規格】光中継装置, 光クロスコネクタ (OXC), 光分岐挿入多重 (OADM), 光送受信機・光端局装置, 光通信用デジタル信号処理, 誤り訂正, 光多重・分離装置, 光通信計測, コア・メトロシステム, 海底伝送システム, 光アクセスシステム・次世代 PON, イーサネット, 光伝達網 (OTN), 高速インタフェース, 伝送監視制御, 光伝送システム設計・ツール, 一般

8 月 28 日 (木), 29 日 (金) 北海道 (釧路): 【光ファイバ伝送路】光ファイバケーブル・コード, 通信用光ファイバ, 光線路保守監視・試験技術, 接続・配線技術, 光ファイバ測定技術, 光コネクタ, ホーリーファイバ, 機能性光ファイバ, 一般

9 月休会

10 月 30 日 (木), 31 日 (金) 九州 (長崎市民会館): 【デバイスのシステム応用】分散補償デバイス, 光信号処理, 合分波器, 光ファイバ型デバイス, 発光・受光素子, 光スイッチ素子, 光測定器, 光通信用 LSI, 一般 (ECOC 報告)

11 月 20 日 (木), 21 日 (金) 未定: 【光通信機器】【光通信方式】光中継装置, 光クロスコネクタ (OXC), 光分岐挿入多重 (OADM), 光送受信機・光端局装置, 光通信用デジタル信号処理, 誤り訂正, 光多重・分離装置, 光通信計測, 光変復調方式, 多値光変復調, コヒーレント光通信, 光増幅・中継技術, 非線形・偏波問題, アナログ光伝送, 空間・可視光伝送, 量子通信, 一般 12 月休会

1 月 22 日 (木), 23 日 (金) 四国 (徳島大): 【光通信網・規格】コア・メトロシステム, 海底伝送システム, 光アクセスシステム・次世代 PON, イーサネット, 光伝達網 (OTN), 高速インタフェース, 伝送監視制御, 光伝送システム設計・ツール, 一般

2 月 26 日 (木), 27 日 (金) 中国 or 四国: 【光ファイバ伝送路】光ファイバケーブル・コード, 通信用光ファイバ, 光線路保守監視・試験技術, 接続・配線技術, 光ファイバ測定技術, 光コネクタ, ホーリーファイバ, 機能性光ファイバ, 一般

3 月休会

無線通信システム (RCS)

- 4月17日(木), 18日(金) 東海(名工大): 無線アクセス技術, 一般
- 5月15日(木), 16日(金) 東京(機械振興会館): アドホック・センサネットワーク・MANET, モバイルネットワーク, M2M 通信制御, 無線 LAN (Wi-Fi), IEEE802.15 (ZigBee) 及び一般
- 6月17日(火), 18日(水) 九州(那覇): 初めての研究会, 鉄道, 車々間・路車間通信, リソース制御, スケジューリング, 無線通信一般
- 7月30日(水)~8月1日(金) 関西(京都テルサ or メルパルク京都): 有線/無線シームレスネットワーク, ハンドオーバー, リレー, 分散 MIMO, モバイル・アドホックネットワーク, ユビキタス・センサネットワーク, 一般
- 8月21日(木), 22日(金) 四国(高知かるぽーと): 移動衛星通信, 放送, 誤り訂正, 無線通信一般 9月休会
- 10月16日(木), 17日(金) 東京(慶大): 無線通信方式, 無線通信システム, 標準化, 将来システム及び一般
- 11月12日(水)~14日(金) 東北(山形大): アダプティブアンテナ, 等化, 干渉キャンセラ, MIMO, 無線通信, 一般
- 12月18日(木), 19日(金) 東海(三重): マルチホップ/リレー/協調, 耐災害無線ネットワーク, センサ・メッシュネットワーク, アドホックネットワーク, D2D・M2M, 無線ネットワークコーディング, ハンドオーバー/AP 切替/接続セル制御/基地局間負荷分散/モバイル NW 動的再構成, QoS・QoE 保証/無線 VoIP, 一般
- 1月22日(木), 23日(金) 中国(岡山大): 無線通信のための信号処理及び一般 2月休会
- 3月4日(水)~6日(金) 東京(早大): 移動通信ワークショップ

コミュニケーションクオリティ (CQ)

- 4月24日(木), 25日(金) 中国(広島市大): SDN (Software-Defined Network), クラウド, ネットワーク仮想化, サービス品質, コンテンツ配信, 一般
- 5月休会 6月休会
- 7月九州: 映像/音声サービスの品質, メディア品質, ネットワークの品質・QoS 制御, 次世代/新世代ネットワークアーキテクチャ, 超臨場感コミュニケーション, 信頼性, 一般
- 8月休会
- 9月11日(木), 12日(金) or 16日(火), 17日(水) 東北(石巻市): 無線 LAN, M2M/センサネットワーク, P2P/アドホックネットワーク, モバイルアプリケーションとサービス, オフロード技術, 映像配信, 及びこれらの品質と省電力化, 一般 10月休会
- 11月13日(木), 14日(金) 四国(高知工科大): ネットワーク品質, ネットワーク管理・計測, ネットワーク仮想化, 一般
- 12月休会
- 1月東京: 音声/映像サービスの品質, 心理, SDN (Software-Defined Network), ネットワークサービス(クラウドを含む), 無線品質, 一般 2月休会
- 3月未定: 五感メディアの品質, コミュニケーションデザイン, 画像符号化, 一般

フォトニックネットワーク (PN)

- 4月休会 5月休会
- 6月26日(木), 27日(金) 九州(別府国際コンベンションセンター): フォトニックネットワーク・システム, 光制御(波長変換, スイッチング, ルーティング), 光ノード技術, WDM 技術, マルチレイヤ・クロスレイヤ, 次世代トランスポート(高速 Ethernet, ASON/OTN), 一般
- 7月休会 8月未定: 一般 9月休会 10月休会
- 11月東京: フォトニックネットワークシステム, 光ルーティング, ブロードバンドアプリケーション, 一般 12月休会
- 1月29日(木), 30日(金) 関西(阪大): フォトニック NW デバイス, フォトニック結晶・ファイバとその応用, 光集積回路, 光導波路素子, 光スイッチング, 導波路解析, 一般
- 2月休会 3月未定: 一般

光ファイバ応用技術 (OFT)

- 4月休会 5月22日(木), 23日(金) 東北: 一般
- 6月休会 7月休会
- 8月28日(木), 29日(金) 北海道: 光ファイバケーブル・コード, 通信用光ファイバ, 光ファイバ線路構成部品, 光線路保守監視・試験技術, 接続・配線技術, 光ファイバ測定技術, 光コネクタ, ホーリーファイバ, 機能性光ファイバ, 光信号処理, 光ファイバ型デバイス, 光測定器, レーザ加工, ハイパワーレーザ光輸送, 光給電, 一般 9月休会
- 10月23日(木), 24日(金) 関西: 一般
- 11月下旬東京: 光アクセスシステム・次世代 PON, 地上・衛星放送システム, 衛星通信システム, CATV システム, イーサネット, 伝送監視制御, 光ファイバケーブル・コード, 通信用光ファイバ, 光線路保守監視・試験技術, 光ファイバ測定技術, 地上・衛星放送関連デバイス・機器・設備, 家庭用受信デバイス・機器, ホーリーファイバ, 機能性光ファイバ, 光ファイバ線路構成部品, 光回路部品, 周波数有効利用技術, 変復調技術, 電磁界解析及びシミュレーション技術, 無線・光伝送境界領域, 光ケーブル布設技術, 光ファイバ線路設計技術, 光ファイバ線路構成部品信頼性, 空間・可視光伝送, 一般
- 12月休会 1月22日(木), 23日(金) 九州: 一般
- 2月26日(木), 27日(金) 中国 or 四国: 光波センシング, 光波制御・検出, 光計測, ニューロ, 光ファイバ(ホーリーファイバ, マルチコアファイバ等含む) 伝送とファイバ光増幅・接続技術, 光ファイバ計測応用, 一般 3月休会

情報通信マネジメント (ICM)

- 4月休会
- 5月22日(木), 23日(金) 九州(ホルトホール大分): サービス管理, 運用管理技術, 及び一般(仮) 6月休会
- 7月10日(木), 11日(金) 北海道: 管理機能, 理論・運用方法論, 及び一般(仮)
- 8月休会 9月休会 10月休会
- 11月13日(木), 14日(金) 四国: ネットワーク管理, ネットワーク品質, 及び一般(仮) 12月休会
- 1月15日(木), 16日(金) 九州: ライフログ活用技術, オフィス情報システム, ビジネス管理, 一般 2月休会
- 3月12日(木), 13日(金) 九州: エレメント管理, 管理機能, 理論・運用方法論, 及び一般

モバイルネットワークとアプリケーション (MoNA)

4 月休会

5 月 15 日 (木), 16 日 (金) 九州 (健康文化村カルチャーリゾート フェストーネ): モバイルアプリケーション, ユビキタスサービス, モバイル分散クラウド, モバイルアドホックネットワーク, センサネットワーク, モバイルネットワーク及び一般

6 月休会

7 月 29 日 (火), 30 日 (水) 東海 (愛知工科大): モバイルネットワーク, モバイルアプリケーション, モバイルマルチメディア, モバイルサービス, 及び一般

8 月休会

9 月 11 日 (木), 12 日 (金) 東北 (石巻市): 無線 LAN, M2M/センサネットワーク, P2P/アドホックネットワーク, モバイルアプリケーションとサービス, 映像配信, 及びこれらの品質と省電力化, 一般

10 月休会

11 月 18 日 (火), 19 日 (水) 中国 (山口): ユビキタスネットワーク, BYOD, 移動端末制御ネットワーク技術, M2M 通信制御, 自己組織化・自律分散制御, モバイルネットワーク, モバイルアプリケーション及び一般

12 月休会

1 月 22 日 (木), 23 日 (金) 関西 (南紀白浜温泉): モバイルネットワーク, モバイルアプリケーション, アンビエントインテリジェンス, センサネットワーク, 知的環境, 医療, 健康, スポーツ, 一般及び技術展示

2 月休会 3 月東京: 一般

インターネットアーキテクチャ (IA)

4 月休会 5 月休会

6 月 19 日 (木), 20 日 (金) or 26 日 (木), 27 日 (金) 関西 (神戸大): インターネットセキュリティ, 一般

7 月休会

8 月 29 日 (金) 東京 (機械振興会館): インターネット運用・管理, 一般

9 月海外: Internet Architecture and Applications

10 月東京: ネットワーク研究開発テストベッド運用・利用, 一般

11 月東京: 学生セッション, 一般

12 月 18 日 (木), 19 日 (金) 中国 (広島市大): 性能評価とシミュレーション, 信頼性技術, スループットやトラヒックの計測, 品質 (QoS) 制御, 輻輳制御, トラヒック・フロー制御, オーバーレイネットワーク・P2P, IPv6, マルチキャスト, ルーティング, DDoS 及び一般

1 月 29 日 (木), 30 日 (金) 東京 (機械振興会館): 一般

2 月休会 3 月東北: 一般

スマート無線 (SR) (名称変更)

4 月休会

5 月東京: 技術展示・製品展示, コグニティブ/ソフトウェア無線, M2M/D2D, 標準化, 一般

6 月休会

7 月 30 日 (水)~8 月 1 日 (金) 関西 (京都): 無線分散ネットワーク, 一般

8 月休会

9 月休会

10 月海外 (シンガポール): 国際ワークショップ, 一般

11 月休会 12 月休会

1 月北海道: コグニティブ無線ネットワーク, 異種無線融合型ネットワーク, クロスレイヤ無線技術, 一般

2 月休会

3 月 4 日 (水)~6 日 (金) 東京 (早大): 移動通信ワークショップ

知的環境とセンサネットワーク (ASN)

4 月休会

5 月 15 日 (木), 16 日 (金) 東京 (建築会館): 知的環境, センサネットワーク, スマート建築, スマートシティ, 構造モニタリング, ゼロエネルギービルディング, 一般

6 月休会

7 月 30 (水)~8 月 1 日 (金) 関西 (京都): 無線分散ネットワーク及び一般

8 月休会

9 月休会

10 月休会

11 月 6 日 (木), 7 日 (金) 東京 (機械振興会館): 知的環境, 農業, 一般

12 月休会

1 月 23 日 (木), 24 日 (金) 関西 (南紀白浜温泉): 知的環境, 医療, 健康, スポーツ, 一般

2 月休会

3 月東京: 知的環境, ユビキタス, 一般

短距離無線通信 (SRW)

4 月休会 5 月休会

6 月 16 日 (月) 東京 (三菱電機 情報技術 総研): WLAN, WPAN, Adhoc 関連技術, 一般

7 月休会

8 月 18 日 (月) 東京 (NICT): WLAN 関連技術, 一般

9 月休会

10 月 27 日 (月) 東京 (千葉大西千葉キャンパス): Network, MAC, センサ関連技術, 一般

11 月休会

12 月 15 日 (月) 東京 (慶大 矢上キャンパス): WLAN, WPAN, センサネットワーク関連技術, 一般

1 月休会 2 月休会

3 月 5 日 (木) 東京 (早大): 移動通信ワークショップ

ヘルスケア・医療情報通信技術 (MICT) (新設)

4 月休会

5 月 30 日 (金) 東京 (機械振興会館): 高信頼性, MICT, 一般

6 月休会

7 月上旬関西 (阪市大): ワイドバンド, MICT, 一般

8 月休会

9 月北陸 (金沢大): ライフエンジニアリング, MICT, 一般

10 月休会 11 月休会 12 月休会

1 月下旬関西 (南紀白浜温泉): 知的環境, 医療, 健康, スポーツ, 一般

2 月休会 3 月東京 (横浜国大): MICT, 一般

無線電力伝送 (WPT) (新設)

4 月 17 日 (木), 18 日 (金) 東京 (機械振興会館): 無線電力伝送技術に支えるマイクロ波技術・一般

5 月休会

6 月 6 日 (金) 東京 (東大): 無線電力伝送技術と電気自動車

7 月休会 8 月休会 9 月休会

10 月 15 日 (水)~17 日 (金) 北海道 (北大クラーク会館): 無線電力伝送技術に支えるアンテナ・伝搬技術・一般

11 月 12 日 (木), 13 日 (金) 関西 (同志社大今出川キャンパス): 電源技術と無線電力伝送技術・一般

12 月 4 日 (木), 5 日 (金) 九州 (大分ダイヘンテック): 無線電力伝送技術・一般

1 月中旬九州 (那覇市): 無線電力伝送技術に関する EMC 問題・一般

2 月 13 日 (金) 東京 (YRP センター): 無線電力伝送技術最新動向と規格・一般

3 月 1 日 (木) 関西 (京大): 無線電力伝送技術・SPS 技術・一般

——エレクトロニクスサイエティ——

機構デバイス (EMD)

4月休会 5月16日(金) 東北(石巻専修大): 一般
 6月20日(金) 東京(機械振興会館): エレソ材料デバイスサマーマーケティング
 7月11日(金) 東京(機械振興会館): 放電・EMC, 及び一般
 8月21日(木), 22日(金) 北海道(小樽経済センター): 光部品・電子デバイス実装技術, 一般(OECC 報告)
 9月休会
 10月17日(金) 東京(沖センサデバイス): トライボロジ, 及び一般
 11月未定: 国際セッション IS-EMD2014
 12月19日(金) 東京(機械振興会館): 一般
 1月16日(金) or 23日(金) 東京(富士通コンポーネント): 一般
 2月20日(金) 東海(静岡大): 機構デバイスの信頼性, 信頼性一般
 3月6日(金) 東京(千葉工大): ショートノート特集(卒論・修論特集)

磁気記録・情報ストレージ (MR)

4月休会 5月休会
 6月12日(木), 13日(金) 東北(東北大): 記録システム＋一般
 7月17日(木) 東京(東工大): 固体メモリ・媒体＋一般
 8月休会 9月休会
 10月2日(木), 3日(金) 信越(新潟工科大): ヘッド・スピントロニクス＋一般
 11月28日(金) 東京(早大): 磁気記録＋一般
 12月11日(木), 12日(金) 四国(愛媛大): 信号処理＋一般
 1月24日(金) 関西(パナソニック): 映像・情報ストレージ応用技術＋一般
 2月休会 3月6日(金) 東海(名大): 光記録＋一般

超伝導エレクトロニクス (SCE)

4月17日(木), 18日(金) 東京(機械振興会館): マイクロ波, 一般 5月休会 6月休会
 7月16日(水) 東京(機械振興会館): 信号処理基盤技術及びその応用, 一般 8月休会 9月休会
 10月21日(火) 東京(機械振興会館): 超伝導センシング基盤技術及びその応用, 一般 11月休会 12月休会
 1月23日(金) 東京(機械振興会館): 薄膜, デバイス, 一般
 2月休会 3月休会

電子ディスプレイ (EID)

4月休会 5月休会 6月休会 7月東京: SID 報告会
 7月東京: ディスプレー一般 8月休会 9月休会
 10月東京: 画像技術・視覚・その他一般
 11月東京(都内): 高臨場感ディスプレイフォーラム
 11月東京: IMID 報告会 12月休会
 1月未定: 発光型・非発光型ディスプレイ合同
 2月休会 3月休会

電子デバイス (ED)

4月東北: TFT(有機, 酸化物), 一般
 5月東海: 結晶成長, 評価及びデバイス(化合物, Si, SiGe, 電子・光材料) 6月休会
 7月東京: 半導体プロセス・デバイス(表面, 界面, 信頼性), 一般
 8月未定: センサデバイス, MEMS, 一般 9月休会
 10月北海道: 電子管と真空ナノエレクトロニクス及びその評価技術
 11月関西: 窒化物及び混晶半導体デバイス
 12月東北: ミリ波・テラヘルツ波デバイス・システム
 1月東京: パワーデバイス及び超高周波デバイス/マイクロ波一般
 2月北海道: 機能ナノデバイス及び関連技術 3月休会

電子部品・材料 (CPM)

4月休会
 5月東海(名大): 結晶成長, 評価及びデバイス(化合物, Si, SiGe, 電子・光材料)
 6月20日(金) 東京(機械振興会館): 材料デバイスサマーマーケティング
 7月休会 8月北海道 or 東北: 電子部品・材料, 一般
 8月21日(木), 22日(金) 北海道(小樽経済センター): 光部品・電子デバイス実装技術・信頼性, 及び一般
 9月東京: 光記録技術・電子材料, 一般
 10月未定: 薄膜プロセス・材料, 一般
 11月九州: デザインガイア 2014—VLSI 設計の新しい大地—
 11月未定: 窒化物及び混晶半導体デバイス, 及び一般
 12月休会 1月休会
 2月東京: エネルギー変換技術, 電池関連技術, 一般
 3月休会

電磁界理論 (EMT)

4月休会
 5月23日(金) or 24日(土) 東京: 電磁界理論一般
 6月休会
 7月17日(木), 18日(金) 北海道: 光・電波ワークショップ
 8月休会 9月休会 10月休会
 11月未定: 電磁界理論シンポジウム 12月休会
 1月29日(木), 30日(金) 関西(阪大): 光-無線融合 NW, 新周波数(波長)帯デバイス, フォトニック NW・デバイス, フォトニック結晶, ファイバとその応用, 光集積回路, 光導波路素子, 光スイッチング, 導波路解析, 一般
 2月休会 3月休会

シリコン材料・デバイス (SDM)

4月24日(木), 25日(金) 九州(琉球大): 薄膜機能デバイス・材料・評価技術及び一般
 5月15日(木), 16日(金) 東海(静岡大): 結晶成長, 評価及びデバイス(化合物, Si, SiGe, 電子・光材料)
 6月18日(水) 東京(日大): ゲート絶縁膜, 容量膜, 機能膜及びメモリ技術 7月休会
 8月7日(木), 8日(金) 北陸(富山県立大): VLSI 回路, デバイス技術(高速, 低電圧, 低消費電力) 9月休会
 10月23日(木), 24日(金) 東北(東北大): プロセス科学と新プロセス技術

11月13日(木), 14日(金) 東京(機械振興会館): プロセス・デバイス・回路シミュレーション及び一般
 12月19日(金) 関西(京大): シリコン関連材料の作製と評価
 1月30日(金) 東京(機械振興会館): IEDM 特集(先端 CMOS デバイス・プロセス技術)
 2月6日(金) 東京(機械振興会館): 配線・実装技術と関連材料技術
 2月26日(木), 27日(金) 北海道(北大): 機能ナノデバイス及び関連技術 3月休会

マイクロ波 (MW)

4月18日(金) 東京: マイクロ波超伝導/マイクロ波一般
 5月関西(同志社大): マイクロ波一般
 6月東海(豊橋技科大): マイクロ波信号発生と計測技術/一般
 7月17日(木), 18日(金) 北海道(室蘭工大): マイクロ波フォトニクス技術/一般 8月休会
 9月18日(木), 19日(金) 東京(東工大): マイクロ波ミリ波/一般
 10月東北: EMC 一般/マイクロ波/電磁界解析
 11月九州(長崎大): マイクロ波一般
 12月東京(青学大): 学生研究会/マイクロ波一般
 1月14日(水)~16日(金) 東京: 化合物半導体デバイス及び超高周波デバイス/マイクロ波一般 2月休会
 3月北陸(福井大): マイクロ波集積回路/マイクロ波一般

集積回路 (ICD)

4月17日(木), 18日(金) 東京(機械振興会館): メモリ技術(DRAM, SRAM, フラッシュ, 新規メモリ)
 5月休会 6月休会
 7月中国(出雲市): アナログ, アナデジ混載, RF 及びセンサインタフェース回路
 8月北海道: 低電圧/低消費電力技術, 新デバイス・回路とその応用 9月休会
 10月東北(秋田): プロセッサ, DSP, 画像処理技術及び一般
 11月九州: 3次元 LSI 技術, 実装技術
 12月東京: 学生・若手研究会
 1月未定: アーキテクチャ(プロセッサ, DSP, システム LSI, DVFS) 2月休会
 3月5日(木), 6日(金) 北陸(福井大): 集積回路・マイクロ波共催研究会

有機エレクトロニクス (OME)

4月九州: 機能デバイス・材料・評価技術 5月休会
 6月20日(金) 東京(機械振興会館): 材料デバイスサマーミーティング
 7月信越: 有機ナノ材料・構造制御, デバイス応用
 8月休会 9月休会
 10月関西: 有機デバイス・センサ
 11月21日(金) 東京(機械振興会館): 光機能性有機材料・デバイス, 光非線形現象, 一般
 11月九州: バイオエレクトロニクス
 12月東京: 有機材料・一般 1月東海: 有機材料・一般
 2月東京: 有機材料・一般 3月休会

光エレクトロニクス (OPE)

4月休会
 5月16日(金) 東京(機械振興会館): 光波ネットワーク・光アクセスに向けた光波デバイス, 光集積回路, 分散補償デバイス, 光信号処理, 合分波器, 光ファイバ型デバイス, 発光・受光素子, 光スイッチ素子, 光測定器, 光通信用 LSI, 一般(OFC 報告)
 6月20日(金) 東京(機械振興会館): アクティブデバイスと集積化技術, 一般「材料デバイスサマーミーティング」
 7月17日(木), 18日(金) 北海道(室蘭工大): マイクロ波フォトニクス技術, 一般「光・電波ワークショップ」
 8月21日(木), 22日(金) 北海道(小樽): 光部品・電子デバイス実装技術, 信頼性, 一般, (OECC 報告) 9月休会
 10月30日(木), 31日(金) 九州(長崎): 超高速伝送・変復調・分散補償技術, 超高速光信号処理技術, 広帯域光増幅・WDM 技術, 受光デバイス, 高光出力伝送技術, 分散補償デバイス, 光信号処理, 合分波器, 光ファイバ型デバイス, 発光・受光素子, 光スイッチ素子, 光測定器, 光通信用 LSI, 一般(ECOC 報告)
 11月東京: 光機能性有機材料・デバイス, 光非線形現象, 一般
 12月19日(金) 東京(機械振興会館): 光パッシブコンポネント(フィルタ, コネクタ, MEMS), 光ファイバ, シリコンフォトニクス, 一般
 1月29日(木), 30日(金) 関西(阪大): フォトニック NW・デバイス, フォトニック結晶, 光集積回路, 光導波路素子, 光スイッチング, 導波路解析, マイクロ波・ミリ波フォトニクス, ファイバとその応用, 一般
 2月26日(木), 27日(金) 四国(松山): 光波センシング, 光波制御・検出, 光計測, ニューロ, 光ファイバ, 一般
 3月休会

レーザ・量子エレクトロニクス (LQE)

4月休会
 5月北陸(福井大): 量子光学, 非線形光学, 超高速現象, レーザ基礎, 及び一般
 6月20日(金) 東京(機械振興会館): 量子効果デバイス(光信号処理, LD, 光増幅, 変調等)と集積化技術, 及び一般
 7月休会
 8月21日(木), 22日(金) 北海道(小樽経済センター): 光部品・電子デバイス実装・信頼性, 及び一般(OECC 報告)
 9月休会
 10月30日(木), 31日(金) 九州(長崎市民会館): 超高速伝送・変復調・分散補償技術, 超高速光信号処理技術, 広帯域光増幅・WDM 技術, 受光デバイス, 高光出力伝送技術, 及び一般(ECOC 報告)
 11月関西: 窒化物半導体光・電子デバイス・材料, 及び関連技術, 及び一般
 12月東京: 半導体レーザ関連技術, 及び一般
 1月関西: フォトニック NW・デバイス, フォトニック結晶・ファイバとその応用, 光集積回路, 光導波路素子, 光スイッチング, 導波路解析, マイクロ波・ミリ波フォトニクス, 及び一般
 2月休会 3月休会

エレクトロニクスシミュレーション (EST)

4 月休会
5 月 30 日 (金) 東京 (日大駿河台キャンパス) : シミュレーション技術, 一般 6 月休会
7 月 24 日 (木), 25 日 (金) 北海道 (室蘭工大) : マイクロ波フォトニクス技術, 一般 8 月休会
9 月 12 日 (金) 北海道 (北見工大) : EMC, 生体, 電磁界シミュレーション, 一般
10 月東北 (秋田) : シミュレーション技術・EMC, マイクロ波, 電磁界解析, 一般 11 月休会 12 月休会
1 月 29 日 (木), 30 日 (金) 関西 (阪大シグマホール) : 光-無線融合 NW, 新周波数 (波長) 帯デバイス, フォトニック NW・デバイス, フォトニック結晶, ファイバとその応用, 光集積回路, 光導波路素子, 光スイッチング, 導波路解析, 一般
2 月休会 3 月休会

マイクロ波・ミリ波フォトニクス (MWP)

4 月北海道 : MWP 技術一般, 光デバイス技術の動向
5 月休会 6 月休会
7 月北海道 : MWP 技術一般, 電子デバイス技術の動向
8 月休会 9 月休会 10 月休会
11 月東北 (東北大) : MWP 技術一般, 耐災害 ICT 12 月休会
1 月関西 : MWP 技術一般, 次世代放送システムの動向
2 月休会 3 月休会

——情報・システムサイエティ——

ME とバイオサイバネティクス (MBE)

4 月休会 5 月 24 日 (土) 北陸 (富山大) : ME, 一般
6 月北海道 (北大) : ME, 一般
7 月中国 (岡山大) : ME, 一般 8 月休会
9 月信越 (長野市) : ME, 一般
10 月関西 (阪電通大) : ME, 一般
11 月東北 (東北大) : ME, 一般
12 月東海 (名大) : ME, 一般
1 月九州 (熊本大) : ME, 一般 2 月休会
3 月東京 (玉川大) : ME, 一般

ライフインテリジェンスとオフィス情報システム (LOIS)

4 月休会
5 月 15 日 (木), 16 日 (金) 東京 : ライフログ活用技術, オフィス情報システム, グループウェアとネットワークサービス, セキュリティ心理学とトラスト, ほか関連テーマ
6 月休会
7 月 24 日 (木), 25 日 (金) 東北 : ライフログ活用技術, オフィス情報システム, 文書デジタル化の初期段階, 一般
8 月休会
9 月 18 日 (木), 19 日 (金) 九州 : マルチメディア通信/システム, ライフログ活用技術, IP 放送/映像伝送, メディアセキュリティ, 一般 10 月休会
11 月 28 日 (金), 29 日 (土) 関西 : 情報セキュリティ, ライフログ活用技術, ライフインテリジェンス, オフィス情報システム, 個人情報とプライバシー, 一般 12 月休会
1 月 15 日 (木), 16 日 (金) 九州 : 情報通信マネジメント, ライフログ活用技術, オフィス情報システム, 一般

2 月休会

3 月 5 日 (木), 6 日 (金) 九州 : ライフログ活用技術, オフィスインフォメーションシステム, ライフインテリジェンス, 及び一般

画像工学 (IE)

4 月東京 : 画像処理・符号化及び一般
5 月東海 : 医療画像解析及び映像の符号化と理解 6 月休会
7 月東京 : 画像映像処理・システム, 一般 8 月休会
9 月四国 : マルチメディア通信/システム, ライフログ活用技術, IP 放送/映像伝送, メディアセキュリティ, 一般
10 月東北 : プロセッサ, DSP, 画像処理技術及び一般
11 月九州 : 高精細画像処理・表示及び一般
12 月関西 : 画像符号化, 通信・ストリーム技術, 一般
1 月休会
2 月北海道 : ITS 画像処理, 映像メディア, 視覚及び一般
3 月九州 : 未定

言語理解とコミュニケーション (NLC)

4 月休会 5 月休会
6 月未定 : 言語処理・言語分析の社会応用, 及び一般
7 月休会 8 月休会
9 月東京 : テキストマイニングシンポジウム
10 月休会 11 月休会 12 月東京 : 集合知シンポジウム
1 月休会 2 月関西 : テキストマイニングシンポジウム
3 月休会

コンピュータシステム (CPSY)

4 月東京 (首都大東京) : デイペンダブルコンピューティング及び一般 5 月休会 6 月休会 7 月休会
8 月未定 : 並列・分散・協調処理に関する夏のワークショップ (SWoPP2014)
9 月休会 10 月東京 (幕張メッセ) : 情報家電及び一般
11 月 8 日 (金) 中国 (広島大) : クラウド, ネットワーク及び一般
11 月九州 : デザインガイア 2014 12 月休会
1 月東京 (慶大) : FPGA 技術及び一般 2 月休会
3 月未定 : 組み込み技術とネットワークに関するワークショップ ETNET2015

コンピューテーション (COMP)

4 月東北 (東北大) : 一般 5 月休会
6 月四国 (愛媛大) : 一般 7 月休会 8 月休会
9 月東京 (筑波大) : 一般 10 月東京 (中大) : 一般
11 月休会 12 月九州 (崇城大) : 一般 1 月休会
2 月休会 3 月関西 (立命館大) : 一般

人工知能と知識処理 (AI)

4 月休会 5 月休会
6 月東京 : 「持続可能エネルギー社会と AI」及び一般
7 月休会
8 月東京 : 「Linked Data, Linked Service」及び一般
9 月東京 : 「データ市場のデザイン」及び一般 10 月休会
11 月九州 : 「コンテキストを意識した知識の利用」及び一般
12 月休会 1 月休会
2 月関西 : 言語グリッドと異文化コラボレーション
3 月北海道 : 社会システムと情報技術

ソフトウェアサイエンス (SS)

4 月休会 5 月 7 日 (木), 8 日 (金) 東海 (伊勢市): 一般
6 月休会 7 月北海道: 一般 8 月休会 9 月休会
10 月中国 (松江): 一般 11 月休会 12 月休会
1 月未定: 一般 2 月休会 3 月九州 (沖縄): 一般

データ工学 (DE)

4 月休会 5 月休会
6 月上旬東京: クラウドソーシングと一般 7 月休会
8 月上旬九州: ソーシャルコンピューティングと一般
9 月上旬東京: 食メディアとデータ工学と一般
10 月休会 11 月休会
12 月中旬関西: サイエンスビッグデータと一般
1 月休会 2 月休会 3 月休会

パターン認識・メディア理解 (PRMU)

4 月休会
5 月 22 日 (木), 23 日 (金) 東海: 医用画像 医療・介護
6 月 19 日 (木), 20 日 (金) 関西: 人物 スポーツ 7 月休会
8 月休会 9 月 1 日 (月), 2 日 (火) 東京: 機械学習 農業
10 月 9 日 (木), 10 日 (金) 東京: ビッグデータ 社会
11 月休会
12 月 11 日 (木), 12 日 (金) 東北: 新メディア 地域
1 月 22 日 (木), 23 日 (金) 関西: 基礎 災害
2 月 19 日 (木), 20 日 (金) 九州: 新ハード 産業
3 月 19 日 (木), 20 日 (金) 東京: 実世界指向 安全・安心

ディペンダブルコンピューティング (DC)

4 月東京: ディペンダブルコンピュータシステムとセキュリティ
技術 5 月休会
6 月東京: 設計/テスト/検証 7 月休会
8 月未定: 並列/分散/協調とディペンダブルコンピューティ
ング 9 月休会
10 月東京: ネットワーク環境でのディペンダビリティ
11 月未定: VLSI の設計/検証/テスト 12 月未定: 安全性
1 月休会 2 月東京: VLSI 設計とテスト
3 月未定: 組み込み技術とネットワーク

ニューロコンピューティング (NC)

4 月休会 5 月休会
6 月九州 (沖縄科技大): 機械学習におけるバイオデータマイニ
ング, 一般
7 月中国 (岡山大): 一般 8 月休会 9 月休会
10 月関西 (阪電通大): 一般
11 月東北 (東北大): BCI/MBI とその周辺, 一般
12 月東海 (名大): 一般
1 月九州 (九工大): ニューロコンピューティングの実装及び人
間科学のための解析・モデル化, 一般
2 月休会 3 月東京 (玉川大): ME, 一般

知能ソフトウェア工学 (KBSE)

4 月休会 5 月東京 (慶大日吉キャンパス): 一般
6 月休会 7 月北海道: 一般 8 月休会 9 月休会
10 月休会 11 月関西 (同志社大今出川キャンパス): 一般
12 月休会
1 月 26 日 (月), 27 日 (火) 東京 (機械振興会館): 一般

2 月休会 3 月東京 (電通大): 一般

音声 (SP)

4 月休会
5 月 15 日 (木), 16 日 (金) 東京: 音学シンポジウム 2014
6 月 19 日 (木), 20 日 (金) 北海道: 音声, 福祉, デジタル信
号処理, 聴覚, 一般
7 月 17 日 (木)~19 日 (土) 未定: 認識, 理解, 対話, 一般
8 月休会 9 月休会
10 月 2 日 (木), 3 日 (金) 関西 (和歌山): 合成, 生成, 韻律,
音声, 一般
11 月 13 日 (木), 14 日 (金) 未定: 音声, 言語, 対話, 一般
12 月 18 日 (木), 19 日 (金) 東京: 第 15 回音声言語シンポジウ
ム
1 月 29 日 (木), 30 日 (金) 未定: 時系列パターン認識, 一般
2 月休会
3 月 5 日 (木), 6 日 (金) 未定: 電気音響, 信号処理, 音声, 一般

教育工学 (ET)

4 月休会
5 月 24 日 (土) 関西 (兵庫医科大): 学習データの蓄積と利活用
6 月 14 日 (土) 東海 (静岡大): 先進的演習システム
7 月 5 日 (土) 東北 (秋田大): システム横断的学習支援
8 月休会
9 月 21 日 (土) 中国 (島根大): e-Learning の多様な実践
10 月 18 日 (土) 北陸 (金沢大): プログラミング教育・学習
11 月 1 日 (土) 九州 (鹿児島大): モバイル・ユビキタス技術の
教育への応用
12 月未定: 若手奨励
1 月 24 日 (土) 東京 (目白大): スキル教育
2 月休会 3 月 14 日 (土) 四国 (四国大): 未定

医用画像 (MI)

4 月休会 5 月 22 日 (木), 23 日 (金) 東海: 未定
6 月 24 日 (火) 九州 (九大): 未定 7 月休会 8 月休会
9 月 5 日 (金) 東京 (統計数理研): 未定 10 月休会
11 月未定: 未定 12 月休会 1 月未定: 未定
2 月休会 3 月休会

ソフトウェアインタプライズモデリング (SWIM)

4 月休会
5 月 23 日 (金) 東京 (機械振興会館): IT 技術とインタープラ
イズ, 一般 6 月休会 7 月休会
8 月 21 日 (木) 関西 (龍谷大): 経営計画におけるインタープラ
イズの役割, 一般 9 月休会 10 月休会
11 月 29 日 (土) 東京 (東京工芸大): ビジネスモデリングの実
装とインタープライズ, 一般 (ワークショップ)
12 月休会 1 月休会
2 月 27 日 (金) 東京 (機械振興会館): ビジネス評価と信頼性,
学生セッション, 一般 3 月休会

リコンフィギャラブルシステム (RECONF)

4 月休会 5 月休会
6 月 12 日 (木), 13 日 (金) 東北 (東北大): リコンフィギャ
ブルシステム, 一般 7 月休会 8 月休会
9 月中国: リコンフィギャラブルシステム, 一般 10 月休会

11 月未定：デザインガイア 2014—VLSI 設計の新しい大地—
12 月休会 1 月東京（慶大）：FPGA 応用及び一般
2 月休会 3 月休会

情報通信システムセキュリティ (ICSS)

4 月休会 5 月休会
6 月 27 日（木）、28 日（金）or 20 日（木）、21 日（金）関西
（神戸）：ネットワークセキュリティ
7 月北海道（函館）：一般 8 月休会 9 月休会 10 月休会
11 月東北（宮城）：一般、制御システムセキュリティ
12 月休会 1 月休会 2 月休会 3 月東京：一般

情報論的学習理論と機械学習 (IBISML)

4 月休会 5 月休会 6 月未定：機械学習一般
7 月休会 8 月休会
9 月未定：学習とパターン認識・メディア信号処理
10 月休会
11 月未定：機械学習一般（情報論的学習理論ワークショップ
IBIS2014）
12 月休会 1 月休会 2 月休会 3 月東京：機械学習一般

マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント (EMM)

4 月休会 5 月東京（東京理科大）：一般 6 月休会
7 月未定：セキュリティ、一般 8 月休会
9 月未定：マルチメディア通信、マルチメディアシステム、ライ
フログ活用技術、IP 放送／映像伝送、メディアセキュリティ、
一般 10 月休会
11 月九州（九大）：異種メディア融合、コンテンツ処理、メディ
ア検索、電子透かし、一般 12 月休会
1 月東北（東北大）：臨場感生成、ユニバーサルメディア、ディ
ジタルエンタテインメント、一般 2 月休会
3 月九州（大演信泉記念館）：画質・音質評価、知覚・認知メ
トリクス、人間視聴覚システム、一般

クラウドネットワークロボット研究会 (CNR)

4 月休会
5 月東京（慶大）：交通環境とロボットテクノロジー及び一般
6 月休会 7 月休会
8 月北海道（公立はこだて未来大）：ユーザ参加型のコンテンツ、
ツール、ロボット開発及び一般 9 月休会
10 月関西（大阪）：スマートシティ、街まるごとクラウドネット
ワークロボット及び一般
11 月休会 12 月休会 1 月休会
2 月東北（東北大）：環境理解とロボットテクノロジー及び一般
3 月休会

サービスコンピューティング (SC)

4 月休会
5 月東京（NII）：「Web サービス及びクラウドの構築・運用・管
理」及び一般 6 月休会
7 月東京（NII）：「Web サービス及びクラウドの実世界応用」及
び一般
8 月東京（NII）：「Web サービス及びクラウドにおける AI 応用」
及び一般 9 月休会
10 月東北（東北大）：「Web サービス及びクラウドの応用」及び
一般 11 月休会 12 月休会 1 月休会 2 月休会

3 月東京（NII）：「Web サービス及びクラウドの品質・セキュリ
ティ・ビジネスモデル」及び一般

——ヒューマンコミュニケーショングループ——

ヒューマンコミュニケーション基礎 (HCS)

4 月休会
5 月九州（沖縄産業支援センター）：コミュニケーション支援及
び一般 6 月休会 7 月休会
8 月未定：言語・非言語コミュニケーション及び一般 9 月休会
10 月東京（東京農工大）：コミュニケーションの計測・モデル化
及び一般 11 月休会 12 月休会
1 月未定：コミュニケーションの心理及び一般 2 月休会
3 月未定：HCS ワークショップ

ヒューマン情報処理 (HIP)

4 月休会
5 月九州（沖縄産業支援センター）：コミュニケーション支援、
ヒューマンコミュニケーション、一般 6 月休会
7 月未定：実・バーチャル空間の知覚・認知、一般 8 月休会
9 月関西（NICT 京都）：眼球運動と知覚、感知情報処理一般
10 月休会
11 月東北（東北大通研）：マルチモーダル、感知情報処理、視知
覚とその応用、一般
12 月休会 1 月休会 2 月未定：手、触覚関係 3 月休会

マルチメディア・仮想環境基礎 (MVE)

4 月休会 5 月未定：未定 6 月休会
7 月 1 日（火）、2 日（水）東京（東大山上会館）：未定
8 月休会 9 月北海道（洞爺湖）：未定 10 月休会
11 月休会 12 月休会 1 月未定：未定
2 月休会 3 月未定：未定

福祉情報工学 (WIT)

4 月休会 5 月休会
6 月信越（新潟大）：福祉情報工学と音声
7 月休会 8 月中部 or 関西：未定 9 月休会
10 月九州（熊本）：福祉情報工学と人間工学・一般 11 月休会
12 月東京（産総研臨海センター）：福祉情報工学一般
1 月休会 2 月休会 3 月未定：未定

●…………… 求 人 欄 ……………●

求人欄出稿にあたってのお願い

求人欄原稿を受領後、事務局では原稿受領通知をお送りしております。原稿送信後、数日たっても受領の連絡がない場合は、事故防止のため下記までお問合せ願います。

問合せ先：電子情報通信学会編集出版部

TEL [03] 3433-6692, E-mail: shuppan@ieice.org

——教官・教員募集——

●愛媛大学

公募人事 大学院理工学研究科電子情報工学専攻 准教授または講師 1 名

専門分野 ソフトウェア工学、及びその関連分野

応募資格 教育と研究に熱意と能力があり、博士あるいは Ph.D の学位を有する方

応募締切 平成 26 年 1 月 31 日（金）当日消印有効

問 合 先 情報工学コース長 高橋 寛, TEL [089] 927-9957
FAX [089] 927-9973, takahashi@cs.ehime-u.ac.jp

詳 細 <http://www.eng.ehime-u.ac.jp/about/kyoinkoubou/>

●日本工業大学

公募人員 電気電子工学科 助教、准教授または教授計 2 名

専門分野 電気工学（エネルギー、回転機、制御、メカトロニクス、パワーエレクトロニクス等強電系分野）

応募資格 博士の学位を有し（着任時期までに取得見込み可）、学部・大学院の教育と研究指導を担当できる方、助教（専任講師相当）の場合、学部の教育と研究指導

着任時期 平成 26 年 9 月 1 日以降、なるべく早い時期

応募締切 平成 26 年 2 月 18 日（火）必着

問 合 先 電気電子工学科主任 石川 豊, yishika@nit.ac.jp

詳 細 <http://www.nit.ac.jp> の what's new

●福岡工業大学

公募人員 教授または准教授 1 名

所 属 情報工学部情報工学科

専門分野 情報工学（人工知能）または関連分野

応募資格 博士の学位を有し大学院の教育研究指導が可能な方

着任時期 平成 26 年 10 月 1 日

応募締切 平成 26 年 5 月 9 日（金）必着

問 合 先 情報工学部情報工学科教授 徐 海燕

TEL [092] 606-4892, FAX [092] 606-1342

xu@fit.ac.jp

◎求人欄の執筆要領につきましては下記を御覧下さい。

URL : <http://www.ieice.org/jpn/books/ad/kyokanshainboshu.html>

◎次回締切 3 月号掲載分 平成 26 年 1 月 24 日（金）必着

◎会告求人欄に掲載された内容は本会ホームページに掲載しております。下記からお入り頂くと今月号だけではなく、締切前の求人が全て御覧になれます。

URL : <http://www.ieice.org/jpn/service/kyokanboshu.html>

●…………… お 知 ら せ ……………●

——シニア会員申請登録は 1 月 31 日が締切です!——

平成 20 年から発足しましたシニア会員制度は、日頃の会員活動を通して本会の発展に寄与する継続的活動が認められ、本会への貢献が大きい正員に対してシニア会員の称号を贈呈し、より具体的に敬意を表明するとともに、将来にわたって引き続き学会活動の中心となって、学会の発展、ひいては社会への貢献をお願いするものです。また、本制度は将来、フェロー選出の母体となる制度でもあります。

・申請期間：平成 25 年 10 月 1 日から平成 26 年 1 月 31 日まで

・推薦基準：本会が関連する技術分野に原則 10 年以上従事しており、本会会員として累計在籍年数 5 年以上の正員、あるいは顕著な業績・貢献が認められる正員を対象とする。累計在籍年数は、提出期限である 1 月 31 日までの在籍月数を積算し、12 か月を 1 年とし、端数月数は切り捨てる。

・申請方法：Web での自己申請で推薦者 2 名が必要

・推薦者：名誉員、フェロー、シニア会員

該当の会員の皆様、是非登録申請して下さい。

会員の皆様の周りの該当の方々に、申請登録されるようお勧め下さいますようお願い致します。申請方法等の詳細は下記 URL を御覧下さい。 <http://www.ieice.org/jpn/senior/index.html>

——平成 26 年度会費お払込みのお願い——

平成 26 年度（平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月）の会費（追加ソサイエティ代等含む）のお払込みを 12 月初旬にお願いしましたが、1 月中旬で入金の確認がとれない方につきましては、メールにてお払込みのお願いをお送り致しますので、お支払いをお願い致します。なお、5 月末日までにお支払いの確認がとれない場合は 7 月号から会誌の送付及び論文誌の閲覧が停止してしまいますので、お早めのお支払いをお願い致します。

※法人会員（維持員・特殊員）の御請求は平成 26 年 4 月末にお送りする予定です。

——転勤・転居及び学生員申請の届出について——

住所変更及び所属変更等の内容を本会 Web サイト上「会員サービス→マイページ」より御連絡下さい。※最初にマイページ専用のパスワード登録が必要となります。

書面（E-mail, FAX, 郵送）でも承りますので、「会員番号、氏名、変更内容（住所）、連絡先電話番号」を明記の上、事務局会員サービス部会員課宛てに御連絡下さい。毎月 1 日までに御連絡を頂いたものは翌月号の発送から変更となります。

なお、転居先不明等で長期にわたり届出がありませんと、停止していた間の会誌等をお送りできない場合もありますので、お早めに御連絡下さいますようお願い致します。

また、4 月以降大学院等への進学で学生員の継続を希望される方は、Web サイト上「会員サービス→学生員申請」より御申請下さい。書面（E-mail, FAX, 郵送）でも承りますので、「学生員申請」と明記し、「会員番号、氏名、学校（院）名、博士・修士課程別、修了予定年月」を御連絡下さい。

E-mail : kaiin@ieice.org, FAX [03] 3433-6659

—— 本会のホームページ、メール転送サービス
一時停止のお知らせ ——

2月2日(日)の機械振興会館の高圧受電設備点検による全館停電のため下記の間はホームページ、メール転送サービスを一時停止させていただきます。皆様には大変御迷惑をお掛け致しますが、何卒御理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年2月2日(日)9時00分～3日(月)10時00分(予定)

なお、予定が変更になった場合は本会ホームページのトピックスにてお知らせ致します。

—— 論文誌の冊子体の廃止について ——

本会では、1999年8月から論文誌の電子的公開を開始し、2006年4月からは個人の会員の皆様への論文誌の配布媒体をオンライン版とし、冊子体はオプションとしております。また、2009年4月からは特殊員の皆様に対し、サイトライセンスを開始してきました。これらにより、近年オンライン版での閲覧が定着し、オプションとして冊子体を希望される方は減少しております。

一方、現在、電子情報通信学会・横断システム(IEICE Knowledge Discovery(略称:I-Scover))などの新たなシステムの構築、会員管理システム刷新、既存の論文査読/公開システムの更改などを行っており、利用者の皆様のサービス向上及びオンラインを活用した学術情報発信強化に向けた取組みを進めているところです。

少子化等により会員数が漸減していく中で、今後も引き続き学会活動を持続可能なものにしていくために、リソースの集中を図ることが必要になっております。

その一環として、論文誌の冊子体を2014年4月号から廃止することが2013年4月15日の理事会で決定されました。これまで冊子体に親しんでこられた会員の皆様につきましても、今後はオンライン版の御活用をお願い致したいと存じます。

御不便をおかけしますが、何とぞ御理解のほどよろしくお願い申し上げます。なお、論文誌の別刷は引き続き作成致します。

—— 平成26年1月号及び2月号
和・英論文誌特集・小特集テーマ ——
和・英論文誌編集委員会

(基礎・境界ソサイエティ)

1月号[英文]・Wideband Systems

・Cryptography and Information Security

2月号[和文] 学生論文

2月号[英文]・Mathematical Systems Science and its Applications

・Image Media Quality

(通信ソサイエティ)

1月号[英文] Management for Flexible ICT Systems and Services

2月号[和文] 通信技術の革新を担う学生論文特集

2月号[英文] Technologies for Effective Utilization of Spectrum White Space

(エレクトロニクスソサイエティ)

1月号[英文] Recent Progress in Electromagnetic Theory and Its Application

(情報・システムソサイエティ)

1月号[和文] ヒューマンコミュニケーション特集—価値ある生活環境構築のための情報技術—

●…… 講演会・講習会・学術研究集会等 …… ●

◇関西支部

●電子情報通信学会関西支部第19回学生会研究発表講演会

期 日 平成26年2月28日(金)

会 場 同志社大学京田辺キャンパス

電子情報通信レクチャーシリーズ 新刊 会員特価販売のご案内

<第28回配本>

C-16

電子物性工学

電子情報通信学会 編/奥村次徳 著

(株)コロナ社 発行

B5判/160頁/定価2,940円/会員特価2,700円(税・送料込)

エレクトロニクスは、物質中の電子を自由自在に操ることで多様な機能を引き出している。本書では、エレクトロニクスの基本である電子の振舞いについて、その応用分野を意識しながら量子力学や統計力学を絡めてその本質を掘り下げる。

<主要目次>

電子物性を学ぶための基礎的事項/真空中の電子の運動/固体中の電子の運動(古典的取り扱い)/原子核に束縛された電子/波動としての電子/電子の統計的取り扱い/結晶中の電子

◆申込方法◆ ご氏名、送付先の会社名、学校名、ご住所、電話番号を明記の上、FAX または e-mail(書式自由、会員特価販売分と記入)にて、直接コロナ社にお申込み下さい。

※2014年4月以降、消費税率変更のため、販売価格の変更がございます。

◆注文先◆ 〒112-0011 東京都文京区千石4-46-10
(株)コロナ社内「電子情報通信レクチャーシリーズ」係

TEL 03-3941-3131(代) FAX 03-3941-3137 e-mail: gyomu@coronasha.co.jp